

成瀬の風

東成瀬村立東成瀬中学校
学校報：N033 作成者：伊藤
発行：令和2年12月24日(木)

「よいとこみつけ」のすすめ

☆ 26日(土)から19日間の冬休みに入り、保護者の皆さんはお子さんたちと過ごす時間が長くなると思います。そこで、お子さんの「よいとこみつけ」のすすめです。

岐阜県の小中学校に勤務し、現在は大学で講師として授業をされている井上志朗先生(71歳)の著書に、「これは参考になる!」と思える内容がありましたので紹介します。

▷ 「三つ叱って五つ褒め、七つ教えて子は育つ」の故事ことわざがある。教育の中で褒めること、すなわち、「よいとこみつけ」をして、褒めることが重要なのは誰にでも理解できる。しかし、子どもたちの手本となる大人が、「悪いとこみつけ」をして、子どもたちに「よいとこみつけ」をしなさいと言っても、教えたことにならない。だから、徐々に褒めることよりも叱ることの方が多くなっていく。大人は子どもたちのよい見本でありたい。

「三つ叱って五つ褒め、七つ教えて子は育つ」のポイントは3つある。

- 1 「叱る」とは、やってはいけないことだから、きちんと制止し止めさせる。ここで、**大事なことは指摘どおりに止めたら褒めること**だ。
- 2 「褒める」とは、「よいとこみつけ」ができるように、**ふれあう機会を増やすこと**だ。
- 3 「教える」とは、**指摘するのではなく、見本を示すこと**だ。

この3つを踏まえて、「よいとこみつけ」をすると、子どもたちは育っていく。逆に、**弱点や悪いことを指摘すれば、不思議なもので、次から次へと悪いところが見つかり、山のようになる**。悪いことがよいことを覆って、よさを出せないようにしている。人間は誰しも、よいところがあるので、それを表出させ、輝かせるのが大人の役目ではないだろうか。

☆ 私も教員として、親として、「よいとこみつけ」を意識してやっていきたいと思います。

☆ 12月29日(火)から令和3年1月3日(日)まで学校を閉鎖します。学校には職員がいます。お子さんに何かあった場合は、学級担任または学年主任に電話で連絡してください。

※ 学校の閉鎖期間は、A L S O K 秋田株式会社が校舎の警備を行います。

冬休み中の 新型コロナウイルス感染症への 対応について

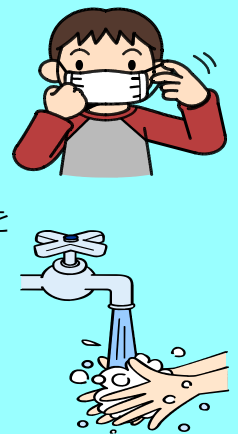
☆ 今後も、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配されることから、次の点についてご配慮をお願いします。

1 県外との往来について

- (1) 北海道や首都圏、関西圏、中部圏などの感染拡大地域との往来には、訪問先の感染状況に注意しながら、慎重に判断し、出かける場合には予防に努めてください。
- (2) 県外から帰宅したら、検温と健康観察をして体調管理に努め、発熱などの症状があった場合は、医療機関を受診してください。
- (3) 他県へ訪問した場合は、感染防止策がとられていない店舗の利用や、「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近で会話する密接場面」の3条件が重なる「三密」の場での会食を避けるなど、最大限の注意を払ってください。

2 家庭での生活について

- (1) 感染の未然防止のため、「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗い」をはじめとした基本的な感染対策に加え、「三密」を避けて行動してください。
- (2) 自分自身への感染を回避するとともに、他人に感染させないように意識して行動してください。



3 体調に変化があった場合

- (1) 体調に変化があった場合、ご家族を含め、速やかに医療機関を受診してください。
- (2) お子さんや保護者の方が感染症を発症した場合、濃厚接触者と認定された場合、PCR検査を受ける場合など、学校にもお知らせください。

☆ なお、来年1月14日(木)の始業式に向けて、お子さんの体調管理をお願いします。ご心配なことがありましたら、学校にご連絡ください。